



ストロングマット

NETIS(国土交通省の新技术登録システム)に登録されています。
【登録番号はKK-070038-Aです。】

ストロングマットで簡単に修繕 OK!

ストロングマットは、柔軟性と強度を兼ね備えたシートタイプの新しい舗装の補修材です。使い方は簡単、クラックなどの補修箇所に貼り付けるだけです。しかも、丈夫でながもち、舗装の修繕に最高のコストパフォーマンスを発揮します。

ストロングマットの特長

- 1 貼り付けるだけで補修が完了するので、補修箇所のすばやい補修が可能です。
- 2 高い強度特性によって、クラックの再発を長期にわたって防止することができます。
- 3 余材が発生しないので、産業廃棄物としての処理が必要ありません。

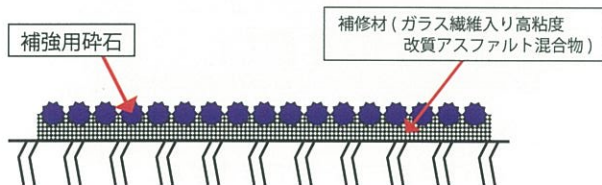


ストロングマットの外観

1セット×4枚入り
サイズ:50cm×50cm×0.5cm 重量:約3.6kg/枚

ストロングマットの構造

ストロングマットは、ガラス繊維入りの高粘度改質アスファルト混合物を主原料としたマット材の表面を碎石で補強した構造になっています。



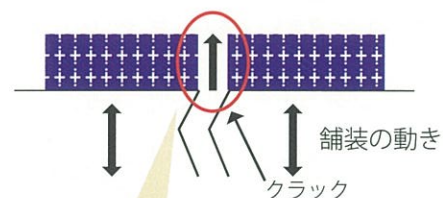
ストロングマットの使用状況



クラック補修に最適なストロングマット

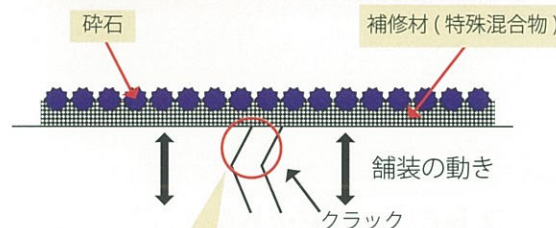
クラックは、交通荷重によって上下動するため、補修後も補修材の表面に再発することが、頻繁に生じます。そのため、クラックは、アスファルト舗装にとって、補修が難しい破損の一つとされています。その点、ストロングマットは、超高粘度の改質アスファルトをバインダーとし、かつガラス繊維を混入した特殊混合物を主材料としているため、クラックの動きに追随し、かつクラック箇所と一本化することで、クラック再発の防止を可能にします。

通常の補修材による補修の場合



補修面の動きに追随できないため、クラックが再発する。

ストロングマットによる補修の場合



補修面の動きに追随し、かつ、補修面と一体化することでクラックの再発を防ぐ。

取扱い上の注意点

使用に先だって、必ず以下の取扱い上の注意点を御読み下さい。間違った取扱いをされた場合に生じた事故についての責任は負うことができません。

- 本製品はアスファルト舗装補修材料です。用途以外の目的で使用しないで下さい。
- ガスバーナー等の火器使用に際しては、火傷や加熱による含有物の飛散をあげるおそれがあります。作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等)を必ず着用して下さい。
- 誤って目、鼻、口等に入った場合は直ちに清浄な水で洗浄し、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は付着物を布で拭き取り、直ちに多量の水及び石鹼で洗い落して下さい。
- 子供の手が届く所、湿気の多い所、気温40℃以上又は0℃以下になる所での保管は避けて下さい。
- 使用済の容器や残材料は、必ず自治体の産業廃棄物処理条例に従って処理して下さい。
- 専用プライマーには揮発性があり、引火するおそれがあります。火のそばに近づけないで下さい。

商品に関する疑問、質問等は下記へお問い合わせ下さい。

光工業株式会社 環境部

〒612-8415
京都府京都市伏見区竹田中島町5番地
TEL 075-641-5366 FAX 075-645-3736
E-mail kankyoubu@hikarikogyo.net

ストロングマットの施工方法

使用道具 清掃用具(ブローアー・箒等)、プライマー塗布用刷毛、ウエス

施工手順:1

補修箇所を清掃し、ゴミや塵をできる限り取り除く。路面が濡れている場合は乾燥させてから作業を行う。



施工手順:2

補修箇所に専用プライマーを塗布。(1枚当り50~100cc)



施工手順:3

専用プライマーが指に付かない程度まで乾燥養生(夏場で5~10分程度)させる。



施工手順:4

ストロングマットを補修面に貼り付けてしっかり押さえて圧着させる。



施工手順:5

施工完了・交通解放。

商品のご注文は下記販売代理店へ

販売代理店